

新東工業株式会社 豊川製作所

～従業員の健康意識を高めるため、事業所としてできること～

#健康経営優良認定企業 #社員食堂での健康メニュー



【社名】新東工業株式会社 豊川製作所
【所在地】豊川市穂ノ原3丁目1
【従業員数】661名(男性561名・女性100名)
【業種】製造業
【事業内容】一般産業用機械器具製造業
表面処理事業、鑄造事業、環境事業、粉黛処理 等
【企業理念】HEART
Human Enrichment & Achievement through Reliable Technology
「信頼される技術を通じて人間としての豊かさと成果を」

新東工業株式会社は、名古屋市に本社がある大企業です。全国に11事業所ある中で、今回は豊川市にある豊川製作所さんに健康づくりの取り組みについてインタビューさせていただきました。

「健康経営」を始めたきっかけ

健康経営を始めたきっかけを教えてください

2017年に健康経営優良法人認定制度が開始されたことから、2018年に健康経営優良法人認定を目指して、会社全体で健康づくりの取り組みを開始しました。

管理栄養士と協力して健康メニューの考案

具体的にどのような取組をされているのですか？

①低カロリーメニューの提供

健康管理部門の担当者や委託管理栄養士が月に1回集まり、食堂のメニューについて意見交換をしています。社内で協議を重ね、食堂では週1回低カロリーメニューを提供しています。メニューを工夫したことによって以前は、売店でカップ麺等を購入して食べていた従業員も食堂を利用してくれる頻度が増えました。

②社員の健康意識向上のために

委託管理栄養士や保健師が連携して、健康メモを作成し、食堂の卓上に配置しています。例えば6月には「虫歯の日」があるため、「歯の健康と栄養」について等、月のイベントに合わせて作成しています。従業員からは、「読んだよ！」「来月はどんな情報？」等反響があります。卓上に配置することで、何気なく健康情報について目にする機会を増やすことがポイントです。

③健診データをわかりやすく揭示

新東健康保険組合が事業所別に健診データから各項目の割合を出し、全国平均や前年度と比較し高い低い等を「晴れマーク」「曇りマーク」「雨マーク」等で示したポスターを作成しています。豊川製作所でも、ポスターを掲示し、社員に自分の事業所の健診データに興味をもってもらようとしています。

健康経営は、事業所側のアプローチが大切！

今後取り組んでいきたいことはありますか？

従業員の健康意識を高められるように定期的に健康イベントの実施や個人への声掛けをしていきたいですね。今年度からは、従業員個人に健康目標を提出してもらう取り組みを実施しているので、個人の思いを大切にしつつ、事業所の健康意識を高めていきたいですね。

最後に他事業所へメッセージを！

健康づくりは、個人個人の取り組みが重要です。企業として個人の健康意識を高めるために、トップダウンで、企業も一緒に健康づくりを行うというメッセージを個人に届けることが必要だと感じます。特に壮年期の方は、健診を受けても、健診結果を確認しない人が多い傾向があります。個人が健診結果を「見る勇気」「知る勇気」が必要です。また、事業者側も、個人に立ち向かう勇気が必要です。健康づくりは、すぐには効果は出ませんが、根気よく、取り組んでいくことが大切だと思います。

インタビュアーから一言

委託管理栄養士さんと事業所の保健師さんが積極的に協力して従業員の皆さんの健康づくりに取り組まれている姿が印象的でした。事業所側から従業員の皆さんに積極的にアプローチすることを大切にされていることがよく伝わってきました。

インタビュー日：令和5年8月30日

